



行政報告

市議会9月定例会が9月1日に招集され、小畑市長が行政報告を行いました。その中から、主なものの要旨をお知らせします。

合併期日は平成17年6月20日 合併協議会

7月1日から比内町が合併協議会に加入し、名称も大館市・比内町・田代町合併協議会と改まっています。

8月2日の第7回合併協議会では、議会の議員の定数及び任期の取り扱いが最終確認されました。8月24日の第8回合併協議会では、合併特例法が一部改正されたことに伴い、合併の期日を再協議いただきましたが、比内町及び田代町から民意の集約などに一定の時間が欲しいとの要望があり、合併期日は、平成17年6月20日に決定しています。

また、継続協議としている新市建設計画は、県と協議して最終的に決定しますが、協議会や各議会、住民説明会でのご意見、ご要望などを検討し、9月中旬までには案として取りまとめたいと考えています。

8月30日及び31日には、住民説明会を開催し、合併協議会での協議状況などを報告しました。協議会だよりやホームページ、新聞報道などで合併協議の状況を詳しく知っている市民が多いこともあってか、出席者は少なかつたものの、会場での質問や提言の内容からしても、合併に対する理解度は深まっていると感じています。

説明会は、今後にも必要に応じて開催したいと考えており、説明会で配布した資料は、最新の合併協定項目などを付け加えた上で、1市2町の全世帯に配布したいと考えています。

環境マネジメントシステムの登録維持

ISO14001規格に基づき第三者認証を取得し、運用を継続している大館市環境マネジメントシステムは、7月27日、28日の2日間、審査登録機関による維持審査を受審しました。

審査員からは、本システムを環境保全活動だけでなく行政運営全般にも活用し、効率的かつ効果的な事務事業の推進が図られており、

市全体でリサイクル産業の振興、健康医療企業の誘致に取り組みなど「環境に配慮したまちづくり」の活動が積極的に進められているとの高い評価を受けました。

その結果、審査登録機関による登録判定委員会において、本システムが規格に適合しているとの判定を受け、8月19日付けで認証維持の決定を受けています。

御成町南地区土地区画整理事業の進行状況

御成町南地区土地区画整理事業は、商店街を通る県道を中心とした5haの案を計画し、7月22日と8月26日に地元説明会を開催しました。

この2回の説明会には、地元関係者合わせて143人の参加があり、今後のスケジュールとして、本年度から2カ年をかけて準備を進め、18年3月には都市計画決定し、同年4月から事業着手する予定であることを説明しました。参加者からは、積極的に事業を推進し、早期の着工を求める意見が相次ぎ、5ha案に対する了解が、おおむね得られたものと考えています。

区画整理事業は、道路や下水道などの基盤整備と商店街活性化を同時に行える最良の方法です。行政と地元まちづくり推進協議会が車の両輪となり、一致協力しながら協働のまちづくりを目指し、18年度からの事業着手に向けて不返転の決意で取り組みます。



御成町南地区商店街